

真室川小学校 河川愛護モニター通信

真室川小学校の児童から国交省鮭川出張所への質問・報告と、出張所の回答をご紹介します。

Q1 川のきれいさを点検する活動や川のそうじを行うことはあるんですか？

A1 川のきれいさを点検する活動はいくつかあり、例えば、真室川小学校4年生の児童のみなさんと一緒にいる水生生物調査などがあります。川にどんな生きものがすんでいるかを調べることで、その川がきれいなのか、または汚れているのかがわかります。川のそうじは、戸沢村外川地区において「モモカミゴミバスターズ大作戦」が行われています。最上川をより良い姿で後世に伝える事を目的とし、地元のボランティアによるゴミの清掃活動が行われています。そのほか各市町村でも一斉河川清掃などが行われているようです。



A2 山には、ゴツゴツした大きな石がたくさんあります。それらの石は、川の水と一緒に流れてくる間にわれたりします。すると、石は小さくなりますが数はだんだん増えていきます。それらが川の中にたまって多くなっています。

Q2 川底にはたくさんの石があるが、石はどうやってあんなに多くなったのか知りたいです。



Q3 真室川小学校付近の川にすんでいる魚は、カジカ・ヨシノボリ以外にどんな魚がすんでいるんですか？魚が多く集まっている場所はどこですか？

A3 鮭川で確認されている魚はサケ・アユ・ウケクチウグイ・カワヤツメ・サクラマス・ヤマメ・アカザなどがいます。魚が多く集まっている場所は魚の種類によってすんでいる所が異なりますが、上流にはイワナ・ヤマメ、中流にはウグイ・アユ、下流にはコイやフナなどがすんでいます。真室川小学校の近くの川は中流になるので、ウグイやアユが多く見られます。